



▶ 本プランのご利用につきまして

- ✓ テーマや実験内容については、SRISの受け入れ研究者と事前に打ち合わせください。受け入れ研究者がSRISに提出する応募書類を通して審査を行います。情報の取り扱いには十分に注意いたしますが、研究テーマやその内容については、受け入れ研究者と応募書類の記述範囲をご相談ください。
- ✓ 直接経費の内訳のうち、実験等に必要な研究遂行上の直接経費もご計上願います。
- ✓ **知的貢献費**は研究に従事する受け入れ側の研究担当者が提供する知的貢献の対価です。研究者の高度な知見、当該研究の背景となる基礎研究等の価値や研究者の共同研究への関与時間に対する報酬等を勘案ください。特に、成果が公開できない場合（成果占有）は、受け入れ研究者の業績にも影響しますので、知的貢献費の額、および成果の仕分け（公開・非公開の内容）については、受け入れ研究者との十分協議の上、共同研究に臨んでください。
- ✓ 実験に際し、可能な限り企業様側から研究者・技術者を同席させてください。企業様側の研究員1名につき、**研究料**（税込44万円/年）を含めていただくことをぜひご検討ください。（ただし、研究員になっていないとNanoTerasuでの実験に参加できないわけではありません。）
- ✓ 本プランを利用した共同研究は、1つの研究開発テーマにつき原則年度更新1回まで、2年間を上限とします。
- ✓ NanoTerasuの活用意義をご検討いただき、将来的なコアリション加入へのご検討をよろしくお願いいたします。

▶ 東北大学 SRIS NanoTerasu 共同研究プランのお問い合わせ先



東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター (SRIS)
srís@grp.tohoku.ac.jp

▶ コアリション加入(PhoSICとの直接契約)のお問い合わせ先



一般財団法人 光科学イノベーションセンター
info@phosic.or.jp

▶ コアリション加入(東北大学プラン)のお問い合わせ先



東北大学 研究推進部 ナノテラス共創推進課
next3gev@grp.tohoku.ac.jp



東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター



東北大学 SRIS NanoTerasu 共同研究プランのご案内



NanoTerasu

を使った **共同研究** を通して
一緒に **課題解決** しませんか？

東北大学 SRIS NanoTerasu 共同研究プラン

コアリション加入相当費を含むNanoTerasu利用諸経費を予め共同研究経費に計上※した独自のNanoTerasu産学連携共同研究プランです

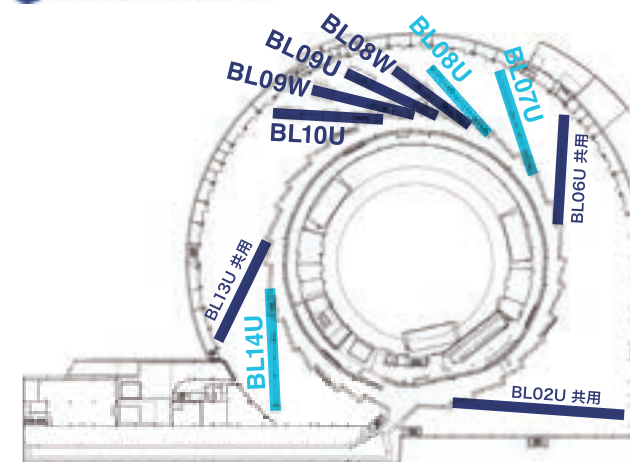
※コアリション加入相当費の他、ビームタイム (BT) 利用料・消耗品費も含む

NanoTerasu のコアリションビームライン を活用し、東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター (SRIS) の研究者と共同研究を行うプランです。SRISの研究者の放射光専門知識を活かし、SRISとの共同研究だからこそ利用可能となるアドバンストな測定手法も駆使して、ご一緒に課題を解決しませんか？



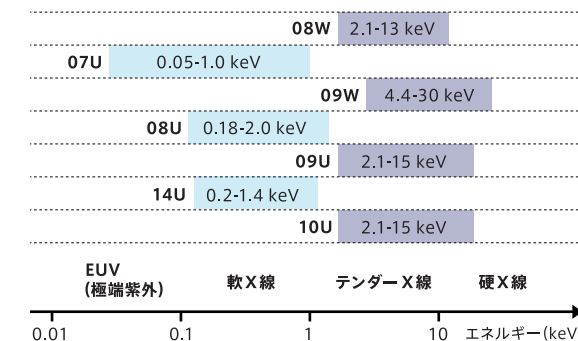
- **年間最大32時間まで利用可能！**
- **専門家との共同研究が可能！**
- **コアリションビームラインのアドバンスト計測が利用できる！**
※本プランを利用せずにコアリションビームラインを利用する場合は、加入料 (税込5,500万円) が必要
- **初期投資費用を抑えて、フィジビリティスタディが行える！**
- **契約更新は年度ごと！**

アドバンストな測定で NanoTerasu を活用してみませんか？



ビームラインの特徴を最大限に活かした測定を行い、計測結果を専門家と一緒に解析することが可能です。

▶ 各ビームラインのエネルギー領域



▶ コアリションビームラインの豊富なラインナップ

ビームライン	標準測定	アドバンスト測定	ビームラインの特徴
軟	BL07U XAS (吸収分光)、XPS (光電子分光)	RIXS (共鳴X線非弾性散乱)、NanoESCA (ナノX線光電子分光)	デバイスや溶液を含む複雑系の電子状態や化学状態の分析
	BL08U XPS (光電子分光)、XAFS (吸収微細構造)	AP-XPS (雰囲気光電子分光)、オペランドXAFS	固体の電子状態・化学状態のオペランド時空間マッピング、リアルタイム観察
	BL14U XAS (吸収分光)、XMCD (磁気円二色性分光)	SXM, STXM (走査型イメージング)	ナノ構造の元素分布、磁性、ダイナミクスを含む高分解能分光イメージング
硬	BL08W 汎用・粉末XRD (X線回折)、SAXS、WAXS (小角・広角X線散乱・回折)、XAFS	表面XRD、In-situXRD	構造解析および自動測定
	BL09W CT、イメージング	4D-CT	白色、内部構造の(動的)可視化
	BL09U HAXPES (光電子分光)		バルク内部や埋もれた界面の化学状態
	BL10U 高分解能CT	マイクロビーム蛍光マッピング/XRD/SAXS、USAXS、XPCS、CDI、タイコグラフィー	内部構造の高分解能可視化

2024年4月より運用中 (一部の機能については後日利用可能になる場合もあります)

NanoTerasu の本格利用へシームレスにつながります

▶ コアリション加入前 ▶ コアリション加入 (1口税込5,500万円, 200時間/年×10年※)

